

# 図書館だより

June  
2021



## ★選書について

図書館の仕事は色々ありますが、多くの時間をかけているのは、購入図書を選ぶ「選書」です。参考にしているのが、新聞の書評、書評雑誌(ダ・ヴィンチ)、出版社のHPや、書店さんのインスタ、他校の司書さんからのおすすめ、先生やみなさんからのリクエスト、そしてYouTubeです。おすすめ本を紹介している色々な動画がありますが、私が最近注目しているのが、『文学 YouTuber ベル』です。「森嶋外『高瀬舟』をもう一度読んでみた!」「本屋大賞 2021ノミネート10作を読破したので紹介&大賞予想します!」など、とても興味深い内容です。動画の構成も、ただじっとして本を紹介するという単調なものではないので、飽きずに見る事ができます。読書が苦手、活字の苦手な人、まずは動画から本の世界に入ってみてはいかがでしょうか。

## ★1年生図書委員会からの「おすすめ本」特集!!

4月21日に第1回図書委員会を開催しました。第1回の活動内容は、「おすすめ本紹介」でした。委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。



## 図書委員からのおすすめ本

ミステリー

### 『アリス殺し』

小林泰三 著 東京創元社

【あらすじ】

大学院生・栗栖川亜理は、最近不思議の国に迷い込んだアリスの夢ばかり見ている。ある日ハンプティ・ダンプティが墜落死する夢を見た後大学に行ってみると、玉子というあだ名の男が屋上から転げ落ちていた。

【おすすめポイント】

不思議の国にアリスに登場するキャラクターが多数出てきて、事件を操作したりしながら、最後の方で一気に謎が解き明かされていきます。『不思議の国のアリス』の物語や、ミステリー小説が好きな人におすすめします。

### 『スフィアの死天使～天久鷹央の事件カルテ』

知念実希人 著 新潮社

【あらすじ】

大学病院から天医会総合病院に派遣された医師の小鳥遊優は、そこで天才女医・天久鷹央が上司となった。彼女は、超人的な頭脳と好奇心で、次々と事件を解決していく。

【おすすめポイント】

ドキドキ緊張する場面もあれば、クスッと笑える場面、ポロッと悲しい場面まで、最後まで飽きずに読めます。犯人が誰かわからず、解決に進むにつれ、緊張が高まって、解決したときにスカッとする気持ちになります。

階段踊り場

「今日はなんの日?  
なに読もう?」



## 『後宮の花は偽りをまとう』

天城智尋 著 双葉社

ファンタジー

【あらすじ】

色んな部署を渡り歩いて勤続十年、『遠慮がない・色気がない・可愛げがない』で知られる三十路手前の女官吏・陶蓮珠(とうれんじゅ)が、色々あって姿をくらました妃と皇帝の身代わりをするため皇帝の双子の弟と契約結婚する話です。

【おすすめポイント】

ラストの後日談?がおすすめです。恋愛小説好きな人には、とても面白いのでおすすめです。後半に進むにつれてどんどん面白くなっていきました!

## 『獣の奏者』

上橋菜穂子 著 講談社

【あらすじ】

そこは、鬩蛇と王獣という獣がいる世界です。獣の医術師である母と暮らしていた少女エリンは、ある日母と引き離され天涯孤独の身となってしまいます。その後、蜂飼いのジョウンに助け出されたエリンは野生の王獣に出会います。力強く天空を翔ける王獣に魅せられたエリンは母と同じ獣の医術師になることを決意します。

【おすすめポイント】

児童文学の国際アンデルセン賞や本屋大賞など多数の賞を受賞した作品。多方面から様々な人の思いが描かれていてとても読みごたえがある作品です。設定がしっかりしていて、読み始めると、とまらなくなります。テンポがよく読みやすい物語です。

## 『ダイナー DINER』

平山夢明 著 ポプラ社



【あらすじ】

闇のバイトに手を出した主人公オオバカナコ。そのことがきっかけで殺し屋が集まる会員制の定食屋(ダイナー)で働くことになる。奇想天外な客たちとの出会いと別れの物語。

【おすすめポイント】

一つ目はダイナーに訪れる様々な殺し屋たち。本の世界に引きこまれます。

二つ目は本の中に登場する料理です。ハンバーガーや蜂蜜のスフレなど、とても魅力あふれる料理がでてきます。刺激を求めている人に読んでほしいです。この本の中には、グロテスクな表現が多くでてくるので、そういった話がダメな人にはおすすめできませんが、そんな話が大丈夫な人は刺激的で楽しい本の世界の中に入って行くことができます。



図書館入口

「図書委員からのおすすめ本」

